



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST 長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内
☎026(235)2800 FAX026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／中野欣哉 幹事／宮原友昭 クラブ会報委員長／太田裕志
SAA／村田弘志 副SAA／佐藤吉朗

第1607回例会 2021年（令和3年）10月22日（金） ガバナー補佐事前訪問例会
第1608回例会 2021年（令和3年）10月30日（土） ロータリーの森林（もり）例会

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES

会長挨拶

中野欣哉会長



本日の例会は北信第一グループガバナー補佐滝沢捷司さんをお迎えして、現在のロータリーの現状とこれからのロータリーのあるべき姿をお話いただきます。

さて、先日、地区の臨時会長・幹事会がオンラインで開かれました。

今年度の地区資金および特別会計報告の承認等が行われ、検討事項については青少年奉仕委員会より地区危機管理規定についての発議等がありました。

その検討事項で二番目に発議されたR I 発信の「ロータリー未来形成 - S R F - (Shaping Rotary,s Future)」についての現況報告がありました。

大きな事柄として地区の再編構想があげられとても驚きました。

昨今の世界や日本のロータリーの現状を鑑みるにやむを得ない事態とは思いますが今の現状に根がはっていることの変化にすぐには納得できない気持ちになりました。

幹事報告

宮原友昭幹事



- ・来週30日は、森林（もり）例会となります。29日の例会の振替となります。
- ・7月より会場入り口に設置してあります「ダメゼッタイ」運動の募金ですが、11月5日

で終了と致します。皆様のご協力よろしくお願ひします。

- ・11月28日に職業奉仕委員会セミナーが開催されます。今年度は、阿部県知事、東御市長、川上村村長を迎え、ガバナーとの討議して頂く予定です。諏訪市ホテル紅やの会場参加とオンラインでの参加も可能です。掲示板に添付してありますので、ご興味のある方は事務局までお願いいたします。

- ・轟修平さんの必携追加シールをお配りしました。個人情報ですので、お取り扱いには十分ご注意ください。

11 / 5 本日のプログラム

桑澤一郎ガバナー公式訪問例会

10/22 (会員36名) 出席22名 出席率66.66%

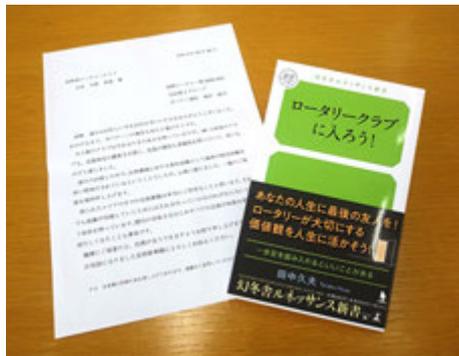
ゲスト 滝沢捷司ガバナー補佐 (長野RC)

ビジター 和田貴幸ガバナー補佐副幹事 ()

☆滝沢捷司ガバナー補佐を歓迎いたします。☆

- ・飯田弘己さん・池田 潤さん・伊東義次さん
- ・狩野 土さん・柄澤重登さん・川橋昭義さん
- ・小山浩太郎さん・宮原友昭さん・村田秀雄さん
- ・中野欣哉さん・野村泰久さん・大橋東二郎さん
- ・太田裕志さん・佐藤吉朗さん・清水光朗さん
- ・高橋英司さん・竹村利之さん・竹内喜宜さん
- ・若麻績信昭さん・山本博昭さん
- ・柄澤重登さん☆事務局宮島さん、フルネームご存知ですか。私は知りませんでした。「卑弥呼」ひみこ漢字でも書いても読めません。広辞苑に載る程素晴らしい名前です。「三世紀半ば邪馬台国女王様の名前です。」その女王様が今日も長野西RCに奉仕して下さいます。感謝します。
- ・若麻績信昭さん☆滝沢ガバナー補佐ようこそ。常日頃より夫婦共々お世話になっております。IM・会員セミナー出席予定です。

・合計 24,000円 ・累計 199,866円



滝沢捷司ガバナー補佐より、後日会長宛に書籍を頂きました。

例会案内

- 11月12日 休会
- 11月20日 青少年と共に学ぶ森林学習と
職場例会
* 19日の例会に振替
- 11月27日 北信第一グループIM・
会員セミナー
* 26日の例会に振替

ゲスト卓話 滝沢捷司ガバナー補佐

「RIの方針、地区の方針」



私は、長野RCに入会して25年が経ちます。クラブの委員長や地区の役員など色々な役職を経験してきました。今回この場に立っていることが自分にとっては不似合いなのですが、ロータリーでいうところの「奉仕」なのだと思っております。

ロータリークラブはそもそも、色々な職業の方々が集まり、政治や宗教に関係なくお互いの意見を広く許しあえる人が一つの親睦関係を作れないだろうかということで、発足したとされています。活動をしていく中で、限られた人だけが良い思いをしていいのかという反省点も出て、「奉仕」という概念が生まれました。クラブそのものは、親睦と奉仕両方を主眼にして活動をしていく、RIは、奉仕活動が主体とする団体である。このように理解して頂ければ分かりやすいのではないかと思います。RIは、各クラブが直接加盟していますが、クラブはクラブとしての考え方の行動は認められています。

ロータリーも21世紀に入り、大きく変化しています。一つは、職業分類という枠は相変わらずありますが、以前の一業種一人という考えは撤廃されました。また、例会出席も会員の大きな義務でしたが、例会そのものの回数も各クラブ裁量の余地がかなり多く認められるようになりました。出席に関してもかなり緩やかになりました。必ずしも例会に出なくてもそれに代わるものが、沢山認められるようになりました。最近では、オンライン例会という形での例会も出席の一つとして認められるようになりました。また、色々な活動はOne yearルールで今までやってきていますが、これもRIの指示により、長期戦略をたてるよう要請されています。

来年開催される規定審議会において、RIは現行とはかなり違う組織になるようです。現在の地区は解体され、新たにもっと大きな組織体を作る。その中に今の地区のようなものが出来、地区カウンセラーその下に今のガバナーのような方が配置され、クラブの支援を行う。そんな形になるようです。いずれにしても、RIの各クラブに対する締め付けが厳しくなるように感じます。

今年度の地区大会は例年とは異なり2022年の5月21・22日に岡谷カノラホールで開催されます。北信第一グループIM・会員セミナーは、今年は11月27日ホテル国際21で開催されます。IMの講師には、元NHKのキャスター、現在10月から朝日放送の情報ステーションのキャスターをしている大越健介さんをお願いしております。衆議院議員選挙も終わった後ですので、その後の日本の情勢について面白いお話が聞けるのではないかと期待しております。いずれも大勢の皆様のご参加をお待ちしております。残念ながら、コロナの後遺症みたいな状況での懇親会が行えない状況となっております。よろしくお祈りします。



お世話になった
森宮交通さん



いざ、出発！



種からこんなに
大きくなりました



野々海池にて記念撮影



深沢峠まで歩きました



チームビーバー



ビーバーによる伐採



湯滝温泉にて、乾杯!!



お疲れ様でした

秋の親睦ゴルフと松茸鍋懇親会

2021年（令和3年）10月24日（日）
於：長野カントリークラブ 9：45 戸隠スタート

10月24日（日）長野カントリークラブにおいて秋恒例の親睦ゴルフコンペ（連年は松茸コンペ）を総勢14名で開催しました。スタート時は少し肌寒く感じましたが、日中は穏やかな好天に恵まれました。副会長挨拶では「まだまだコロナの予断を許さない中、通常とは違った形での開催となりますが、怪我なく楽しくやりましょう！」と元気よく参加者を鼓舞しておられました。

表彰式を行わないスタイルでの開催でしたので、ハーフラウンドのスコアで集計し順位を決めました。優勝は松茸コンペ2勝目となる西沢徹さん。「小山さんには負けられない、いや負けられない！」と強い気持ちで臨んだ結果が実を結んだようです。

また、相馬さんも久しぶりにお顔を拝見し、元気な姿を見せてくれました。中島先生、坂本さんと初参加頂きありがとうございます。次回の参加もお待ちしております。

今年は、コロナ禍の関係からか10月後半の初茸が少なく松茸を断念しました。

松茸にかわり秋の収穫としてシャインマスカット、リンゴ、米、ながいもを賞品や参加賞と致しました。

最後にご参加いただきました皆さんに感謝を申し上げ、来年は本当の松茸コンペが開催できることを願って感想とさせていただきます。ありがとうございました。 会員家族委員長 瀧澤 聡



第1608回ロータリーの森林（もり）例会

2021年（令和3年）10月30日（土） 創立20周年記念事業分収育林 飯山照岡山
（野々海高原）

10月30日（土）飯山市野々海高原で森例会を事務局の宮島さんも初参加してくれて13名で開催しました。当日は秋晴れで早朝より期待と不安を抱えユメリアパークを出発しました。出発早々中野会長より「天気も良くコロナも落ち着いてきたので、一日盛大にやりましょう！」と気合の入った挨拶をいただきました。

今回はコロナもあってインターアクトの皆さんが参加されず残念でしたが、ITOの伊東さんのおかげで、県のGO TOとの併用で手土産も付く楽しい観光となりました。現地の野々海高原は思っていたほど生繁ってはおらず助かりました。今年はキノコが不作の年にあたり、日ごろ歩いていない皆さんには良い運動になったのではないのでしょうか。

ひと汗かいたところで、一行湯滝温泉に到着。露天風呂と、みゆきポークと美味しい麦酒に舌鼓を打って、一日の疲れを癒しておりました。

今回もコロナ禍開催がギリギリまで危ぶまれた中、ご尽力いただきました伊東さん、毎年器具の管理をしてくれている村田さん、写真係等に邁進してくれた事務局の宮島さん、そしてご参加いただきました皆さんに感謝申し上げます。また来年も楽しい野々海にご参加ください。 森林（もり）委員長 西沢 徹